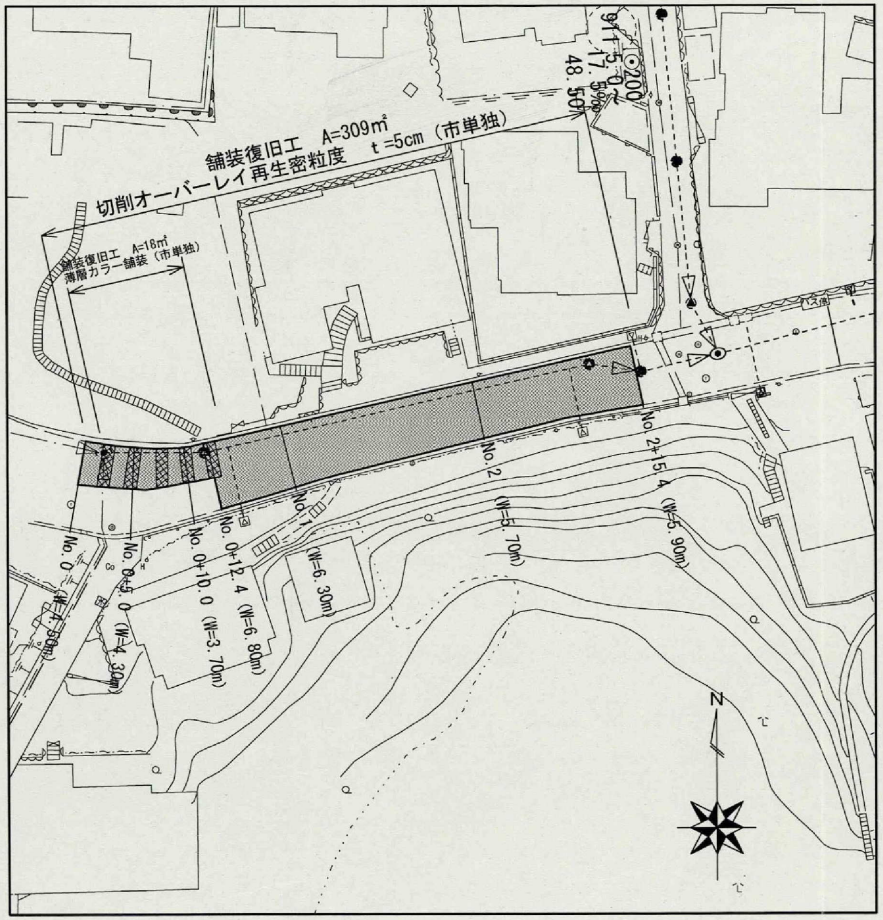
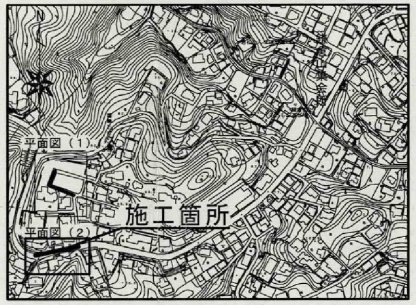
平 面 図（2） S=1/500



案内図 S=1/7000

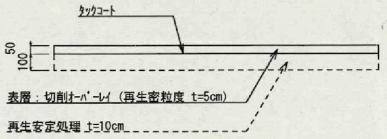


凡 例

記 号	名 称
----------	既 設 路 線
——·——	計 画 路 線
—◉—	1号ﾏﾝﾎｰﾙ（内径900）
—◉—	特1号ﾏﾝﾎｰﾙ（内法幅900×600）
—◉—	塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ（内径300）
—▭—	塩ビます
▬▬	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装
▨▨	薄層カラー舗装（炭化珪素質）

標準断面図 S=1/30

【本復旧】



工事（委託）名	平成２９年度 公共下水道(汚水)築造工事			
路線・工区名	笛田第２枝線			
工事（委託）箇所	鎌倉市鎌倉山二丁目１１番 先			
図 面 名	平面図(2)・案内図、標準断面図		縮 尺	図 示
設 計 年 月 日	平成29年11月		図面番号	3／3
課 長	課長補佐等	担当係長等	検 図	設 計 者

鎌倉市都市整備部下水道河川課

47

協会工法規格（2013年）

下記の18種を協会工法規格とする。適用する道路の舗装状態、仕上区分、骨材の種類・粒径などにより標準化をはかった。

協会工法規格番号	内容	適用舗装面	仕上区分	樹脂系バインダ 塗布量 kg/㎡	硬質骨材 種類	硬質骨材 粒径 (mm)	硬質骨材 散布量 kg/㎡	トップコート 塗布量 kg/㎡	施工量 ㎡/日	備考
RPN-101	黒	密粒	全面施工	1.9	黒	3.5~1.5	8	-	350	
RPN-102		排水性		2.5			8	-	350	排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-103		密粒	ゼブラ施工	1.9			8	-	200	
RPN-104		排水性		2.5			8	-	200	排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-201	キラキラ	密粒	全面施工	1.9	炭化珪素質	3.5~2.0	8	-	350	カラーキラキラを含む
RPN-202		排水性		2.5			8	-	350	カラーキラキラを含む・排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-203		密粒	ゼブラ施工	1.9			8	-	200	カラーキラキラを含む
RPN-204		排水性		2.5			8	-	200	カラーキラキラを含む・排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-301	カラートップ	密粒	全面施工	1.9	カラー	3.3~2.0 (A1粒)	6.5	0.2	250	
RPN-302		排水性		2.5			6.5	0.2	250	排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-303		密粒	ゼブラ施工	1.9			6.5	0.2	150	
RPN-304		排水性		2.5			6.5	0.2	150	排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-401		密粒	Wゼブラ	1.9	カラー	3.3~2.0 (A1粒)	8.0+6.5 / 2	0.2 / 2	120	ETCレーンも含む
RPN-402		排水性		2.5	黒	3.5~1.5	8.0+6.5 / 2	0.2 / 2	120	ETCレーンも含む・排水機能なし 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-501		密粒	全面施工	1.7	カラー	2.0~1.0 (A粒)	6	0.2	150	歩道、自転車道
RPN-502		透水性		2.3			6	0.2	150	排水機能なし 歩道透水アスコン、自転車道 硅砂で舗装面を充填(2.6kg/㎡)
RPN-601	排水性ニート	排水性	全面施工	1.1	カラー	1.0~0.5 (B粒)	4	0.2	160	排水性機能を有する
RPN-602		排水性	ゼブラ施工	1.1			4	0.2	120	排水性機能を有する

付記事項

1. 全工法とも新設アスコン舗装面施工を標準としている。
2. 既設アスコン舗装面、コンクリート舗装面（プライマー使用）、トップコートなしのカラー施工の直接工事費は、次の補正係数で対応する工法となる。ただしRPN-601、RPN-602については既設アスコン舗装の補正係数を適用しない。

区分	新設アスコン舗装（標準）	既設アスコン舗装	コンクリート舗装面	トップコートなし
補正係数	1.0	0.9	1.1	0.9

3. 既設アスコン舗装上施工の 樹脂系バインダ標準使用量
   密粒舗装面 骨材（A1粒）‥ 1.6kg/㎡
   骨材（A粒）‥‥ 1.4kg/㎡
   排水性・透水性舗装面‥‥‥ 2.2kg/㎡
4. コンクリート舗装上施工の プライマー標準使用量 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 0.2kg/㎡
5. RPN-201～204は、太陽光およびヘッドライトにより反射し注意を喚起するもので、高輝性すべり止め舗装と呼ばれている。
6. 排水性ニート工法の樹脂系バインダは専用樹脂を使用する。骨材は専用骨材を使用する。
7. ゼブラ仕上げは、段差となり振動音を伴うので、2色を交互に連続して施工するWゼブラ仕上げで対応する方法がある。
8. 排水性舗装面を充填するための硅砂は5号～6号硅砂を使用する。 硅砂標準使用量‥‥‥‥ 2.6kg/㎡
9. ETCレーンはRPN-401、RPN-402を青、白の着色磁器質骨材の組合せで対応する。
10. 排水性ニートRPN-601、RPN-602の樹脂系バインダの使用量は新設、既設とも1.1kg/㎡である。
11. RPN-601、RPN-602の樹脂系バインダは可撓性エポキシ樹脂であり。



Close Window

Copyright (C) 2001 Technical Association of Resin Pavement. All Rights Reserved.